



次の手順

- Cisco Threat Response でのイベントデータの表示 (FMC から) (1 ページ)
- での操作に関する詳細情報 Security Services Exchange (2 ページ)

Cisco Threat Response でのイベントデータの表示 (FMC から)

始める前に

- Cisco Threat Response にアクセスするにはクレデンシャルが必要です。
- Cisco Threat Response のオンラインヘルプを確認し、脅威の検出、調査、およびアクションを実行する方法を習得します。

手順

ステップ1 次のいずれかの方法を使用して Cisco Threat Response にアクセスします。

- 次のいずれかを実行して、Cisco Threat Response または Firepower Management Center 経由でアクセスします。
 - 特定のイベントから Cisco Threat Response にピボットするには、次の手順を実行します。
 - a. [分析 (Analysis)] > [侵入 (Intrusions)] メニューで、サポートされているイベントが表示されているページに移動します。
 - b. 送信元または宛先の IP アドレスを右クリックし、[Threat Response に表示 (View in Threat Response)] を選択します。
 - 通常のイベントの情報を表示するには、次の手順を実行します。
 - a. [システム (System)] > [統合 (Integrations)] > [クラウドサービス (Cloud Services)] に移動します。

Cisco Threat Response の操作に関する詳細

- b. リンクをクリックして Cisco Threat Response にイベントを表示します。
 - CTR に直接アクセスします。

[Cisco Threat Response 地域クラウド](#) のリンクを参照してください。

ステップ2 プロンプトが表示されたら、Cisco Threat Response にサインインします。

Cisco Threat Response の操作に関する詳細

インシデントに昇格された Firepower イベントが Cisco Threat Response の [インシデント (Incidents)] ページに表示されます。

Cisco Threat Response で調査している IP でアドレスが Firepower イベント内に確認された場合は、そのイベントがインシデントに昇格されていなかったとしても、調査データセット内に表示されます。

脅威についての検索、調査、およびアクションを実行するために Cisco Threat Response を効率的に使用する方法については、Cisco Threat Response のオンラインヘルプを参照してください。

での操作に関する詳細情報 Security Services Exchange

Security Services Exchange または Cisco Security Services Proxy の使用方法については、Security Services Exchange のオンラインヘルプを参照してください。